



「ありがとう！25周年」

日本骨髄バンクの現状（平成 28 年 9 月末現在）

	8 月	9 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,465	2,593	465,255	680,102
患者登録者数	279	247	3,367	49,142
移植例数	87	116	—	19,950

■9 月年代別ドナー登録者数（現在数）

10 代	3,275 人
20 代	70,040 人
30 代	140,551 人
40 代	198,143 人
50 代	53,246 人

■9 月の 20 歳未満の登録者 146 人

■9 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／732 人、献血併行型集団登録会／1,793 人、集団登録会／17 人、その他／51 人

■9 月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSCT) 累計数：225 件

■骨髄バンクを介して 2 回提供された方（累計数）：1,354 件

■DLI（ドナーリンパ球輸注）療法の実施件数（累計数）：735 件

■国際協力の現状（2016 年 7 月～2016 年 9 月）

< 海外ドナー⇒国内患者 > 移植数：1 件（台湾バンク） 累計移植数：185 件

< 国内ドナー⇒海外患者 > 提供数：1 件（NMDP） 累計提供数：260 件

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 平成 28 年度の上期の移植数、ドナー登録者数の実績について

平成 28 年度上半期の移植数は 653 件で、前年同期間（633 件）より 20 件増加しました。内訳は〔国内ドナー⇒国内患者〕が 650 件で 28 件の増加、海外バンクを介した〔海外ドナー⇒国内患者〕が 1 件で変わらず、〔国内ドナー⇒海外患者〕が 2 件で 8 件減少しました。また、末梢血幹細胞移植は 67 件が実施され、昨年度の件数を半期で上回り、累計で 225 件となりました。患者さんの登録数は前年同期間の 1,628 人より 78 人少ない 1,550 人（国内 1,167 人、海外 383 人）でした。

一方、ドナー登録者数は、平成 28 年 9 月末現在 465,255 人となりました。今年度上期の新規登録者数は 16,321 人で、前年同期間の 13,918 人より 2,403 人増加し、今年度上期は 6 カ月連続で前年同月を上回りました。地域別では、37 都道府県で前年を上回りました。

2 骨髄バンクの移植 2 万例到達へ

日本骨髄バンクでは平成 5 年 1 月に骨髄移植第 1 例を実施し、平成 15 年 8 月に 5,000 例、平成 20 年 12 月に 10,000 例に至りました。平成 24 年 12 月には骨髄・末梢血幹細胞移植の実施が 15,000 例を数え、まもなく本年 10 月中旬、20,000 例に到達する見込みです。これもひとえに骨髄バンクを支えてくださったドナーさん、関係者、ボランティアの方々をはじめ、国民の皆様の温かいご支援とご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

3 「骨髄バンク設立 25 周年記念全国大会 2016 ～2 万人のありがとう～」開催

9 月 17 日（土）「世界骨髄バンクドナーデー」に併せて、「骨髄バンク設立 25 周年記念全国大会 2016 ～2 万人のありがとう～」が慶應義塾大学日吉キャンパス協生館（横浜市）で開催され、約 450 人が来場しました。第 1 部では、来賓の挨拶、感謝状の贈呈と当法人の事業報告を行いました。第 2 部では、記念講演「iPS 細胞研究の現状について」、第 3 部では「造血幹細胞移植の現状と課題」および「造血幹細胞移植患者への支援」の講演、第 4 部ではまもなく到達予定の移植累計数にちなんで「2 万人のありがとう」をテーマに、移植経験者や提供ドナーが出演し、メッセージパネルの交換等、感動的なセレモニーで幕を閉じました。全体司会は、骨髄バンクにドナー登録しているテレビ東京報道局キャスターの大江麻理子さんが務めました。開催にあたり、関係者の方々に多大な協力をいただきましたことにお礼を申し上げます。

4 兵庫県からの修学旅行生に語りべ講演会開催

10月6日(木)修学旅行で東京を訪れていた兵庫県立香寺高等学校医療看護コースの生徒25名が日本骨髄バンクを訪問、語りべ講演会が行われました。ドナー経験者でナレーターの種麻子さんによる絵本「春ちゃんは元気です」の朗読と、絵本の原作者で主人公・春ちゃんのお父様でもある松田のぶおさんによる講演会が行われました。

日本骨髄バンクでは、今後も修学旅行生を対象にした語りべ講演会や絵本朗読会を推進します。
お問い合わせは広報渉外部(03-5280-8111)までご連絡ください。

5 骨髄バンク支援イベント「2016 LIVE FOR LIFE 音楽彩～本田美奈子・メモリアル～」

白血病で亡くなられた本田美奈子さんをしのび、骨髄バンクを支援するイベントが行われます。参加ご希望の方は下記へお問い合わせください。なお、出演者は変更になる場合があります。

- 主催：(認定)特定非営利活動法人リブ・フォー・ライフ美奈子基金
- 日時：11月3日(祝)17時開場 ○場所：COREDO 室町 東京・日本橋三井ホール
- 出演：松本伊代 早見優 華原朋美 吉野圭吾 JKim 渡辺大輔 Metis Hide-c. 泉谷しげる 他予定(敬称略)
- お問い合わせ：キョードー東京 0570-550-799

6 新たに3市町でドナー助成制度スタート

骨髄バンクを通じて造血幹細胞を提供したドナーのための助成制度が新たに3市町でスタートしました。導入している市区町村は全国で185になります。

助成内容は、各自治体に直接お問い合わせください(当法人ホームページに問い合わせ一覧を掲載しています)。

【新たに導入した自治体】 ○小平市(東京都) ○勝央町(岡山県) ○真庭市(岡山県)

7 「BANK! BANK!」VOL. 4 (10月号) 発行のお知らせ

骨髄バンク・さい帯血バンクの理解を深めるための広報誌「BANK! BANK!」VOL. 4(10月号)が日本赤十字社から発行されました。下記ウェブサイトでPDF・動画版を公開するほか、献血ルームなどでは冊子として配布されます。また、非血縁者間造血幹細胞移植・採取を実施している各施設あてに、日本赤十字社から送付されます。

PDF掲載URL : <http://www.bmdc.jrc.or.jp/info/2016/0919.html>

動画掲載URL : <http://www.bmdc.jrc.or.jp/bankbank/index.html>

8 当法人の会議等開催予定

◆会議の傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
業務執行会議	公開・一部非公開	10月18日(火)17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室
ドナー安全委員会	非公開	10月23日(日)12時半～15時半 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	11月21日(月)17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

9 骨髓採取キットの欠品に関する対応について <採取責任医師の方へ>

フレゼニウス カービ ジャパン（株）から、多くの認定施設で用いられている骨髓採取キット「ボーンマロウコレクションキット」について、一定期間、当該キットの納期遅れが発生するという連絡を受けました。

同社によれば、早ければ本年 12 月末から国内在庫に欠品が生じ、当該キットの提供が再開できる見込みである来年 3 月まで、約 2 か月分の製品の提供が困難になる可能性があり、その期間中は、バイオアクセス社の「ボーンマロウコレクションシステム」を提供するとのことです。

各施設においては、この状況をご理解いただき、引き続き円滑に骨髓採取を実施していただくようご対応をお願いします。詳細は、当法人ホームページ（医師の方へ>調整医師・採取医師の方へ）のほか、下記のサイトでご確認ください。

- ・フレゼニウス カービ ジャパン株式会社 URL：<http://www.fresenius-kabi.co.jp/>
- ・日本造血細胞移植学会 URL：<http://www.jshct.com/>

10 インフルエンザの予防接種費用を補助 <コーディネーターの方へ>

今年度もインフルエンザワクチン接種を希望するコーディネーターに対して、接種に係る費用を全額補助します。各自、医療機関にてワクチン接種を行い、領収書を添付の上、当法人に請求してください。ただし交通費は自己負担とします。

なお、接種期間は平成 29 年 3 月 31 日までとしますが、産業医より、インフルエンザワクチン接種は、10 月中（遅くとも 11 月中）に行うことが望ましいとの見解をいただいています。

ドナーの方については、12 月から 3 月に採取の日程が決定（もしくは内定）しているドナーの方が自主的に接種を受ける場合、その接種費用の半額を補助します。ドナーの方から申し出があったときは地区事務局へご連絡ください。

11 コーディネート期間短縮を目指したアンケートのお願い（再掲）

これまでもご協力をお願いしておりますが、「骨髓バンクコーディネーター期間の短縮とドナープールの質向上による造血幹細胞移植の最適な機会提供に関する研究」では、コーディネーターの実態調査を行い今後の対策を検討するためアンケートを実施しています。ご提出くださった皆様におかれましては、ご協力ありがとうございました。まだご回答いただいていない方におかれましては、10 月末まで期間を延長しましたので、是非ともご協力くださいますようお願いいたします。

http://www.jmdp.or.jp/information/post_320.html

参考資料：<<http://www.jmdp.or.jp/coordinate/newsletter/fukudahan-questionnaires2016.pdf>>

※10 月 11 日現在の回答数は、医師、HCTC、バンクコーディネーター、JMDP 職員あわせて 660 名です。